

2021—2022シーズン
障害者スキー普及講習会 ～第43回日本チェアスキー大会～
開催要項

1. 目的

スキーに興味を持っている障害者（児）が障害の種別や軽重に関係なく、安心してスキーを楽しむことができる環境を提供し、継続的なスキーへの参加に繋げることやチェアスキーヤーのスキー技術向上を目的とする。

2. 対象

身体障害のある方（重度身体障害者も含む）

※ 定員 12名程度

3. 内容

障害者スキー（チェアスキーとバイスキー）の講習会

※ 下記のクラスに応じて班を編成します。

- ・初心者クラス（初めて、1～2回の経験）
- ・初級者クラス（緩斜面でなんとか直滑降やターンができる）
- ・中級者クラス（20度程度の斜面なら滑れる）
- ・上級者クラス（中急斜面が滑れる）

4. 主催

特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟

5. 主管

第43回日本チェアスキー大会実行委員会

6. 協力

日本チェアスキー協会

7. 開催日

2022年2月26日（土）～27日（日）

8. 会 場

会津高原たかつえスキー場

〒967-0315 福島県南会津郡南会津町高杖原 535

<http://takatsue.jp/access-info>

9. 参加費

20,000 円（講習会の受講料と保険代、リフト代として）

※ 宿泊費や交通費、チェアスキーやバイスキーのレンタル代等は含みません。

※ チェアスキーやバイスキーのレンタルを必要とする方は、申込前に事務局にご一報ください。

※ 納入後は事業中止を除き、いかなる理由が生じても返金いたしません。

10. 講習会スケジュール

2月26日（土）

受付 8:00～9:00

雪上集合 9:20

午前の講習 9:40～11:40

午後の講習 13:30～15:30

※ 雪上集合後開講式を行います。

2月27日（日）

雪上集合 8:45

午前の講習 9:00～11:00

午後の講習 12:30～14:30

※ 講習終了後閉講式を行います

※ 昼食は各自準備ください。

※ アストリアホテルにご宿泊の方は、ホテルにて昼食をご準備いたします。

11. 宿 泊

参加者の宿泊は各自で手配してください。

ただし、会場に隣接するアストリアホテルへの宿泊を希望については、手配いたします。

本講習会申込時に「宿泊手配の有無」の欄に「有」とご記入ください。

宿泊は、1泊2日（土曜日の昼、夕、日曜日の朝、昼食）の手配となります。

宿泊費の清算は単独支払いを予定しております。

※ ご不明な場合は、申込前にお問い合わせください。

1 1. その他

- ① 日常生活動作（入浴・トイレ・着替えなど）が自立していない方は介助者同伴（スタッフとして参加）で申し込んで下さい。申し込み用紙はそれぞれ記入して下さい。
- ② 毎年スタッフ不足に悩んでおります。みなさまお誘い合わせの上ご参加願います。
- ③ 常備薬及び健康保険証を持参して下さい。
- ④ 開催期間中は保険には加入しておりますが、いかなる事故に対しても主催者は責任をおいしません。なお大会直前での参加お申込の場合には対応できないこともございますので予めご了承ください。
- ⑤ 持病のある方は、参加を希望される前に、主治医の了承を得てください。

1 2. 個人情報の取り扱い

主催者は、参加申込書及び講習会における撮影により取得した参加申込者の個人情報を、講習会の参加資格の審査、関係書類の送付、プログラム掲載、会場における掲示・アナウンス等、以上の目的のために利用します。その他個人情報の取扱いについてはプライバシーポリシー (<https://jpsski.com/privacy-policy>) をご覧ください。

1 3. 新型コロナウイルス感染症防止対策

本講習会は、「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」（公益財団法人日本スポーツ協会・公益財団法人日本パラスポーツ協会）及び「新型コロナウイルス感染予防対策基準」（日本障害者スキー連盟）に従って実施致します。

【参加者の皆さまが行事参加前に事前に留意していただくこと】

- ① 行事の2週間前から当日までに以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。
 - (ア) 体調がよくない場合(例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)

発熱の基準は37.5℃以上、または平熱より1℃以上高い状態のいずれかとする
 - (イ) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - (ウ) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
 - (エ) だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)
 - (オ) 嗅覚や味覚の異常
 - (カ) 体が重く感じる、疲れやすい等
- ② ①の内容を記録した「事前チェックシート」を事前に記入し、行事受付時に提出すること。(チェックシートはHPからダウンロードしてください)

- ③ マスクを持参すること。
(受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること)
- ④ 厚生労働省より提供されている接触確認アプリ(COCONA)のダウンロードを推奨する。
また会場内での Bluetooth はオンにしておくこと。
- ⑤ 感染防止のために主催者が決めた措置等を遵守し、主催者の指示に従うこと。

【参加者の皆さまが行事参加中に遵守していただくこと】

- ① 行事中のミーティングや懇親会等においても、三つの密を避け、会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分な配慮を行うこと。(参加者による懇親会等は極力避けるように依頼すること)
- ② こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒を行うこと。
- ③ 他の参加者、主催者、スタッフ等との距離(できるだけ 2m を目安に(最低 1m))を確保すること。(障がい者の誘導や介助を行う場合を除く)
- ④ 強度が高い運動・スポーツの場合は、呼気が激しくなるため、より一層距離を空ける必要があることを心掛けること。(感染予防の観点からは、少なくとも 2m の距離を空けることが適当)
- ⑤ 行事中に大きな声で会話や応援等をしないこと。
- ⑥ 唾や痰をはくことは行わないこと。
- ⑦ リフト・ゴンドラ等乗車方法は、地元索道会社、スキー場、主催者のルールに従うこと。
- ⑧ 行事参加中のコミュニケーションや滑走中以外も含めて会話をする際には、口元を覆う物を装着すること。
- ⑨ 行事当日に配布する「開催期間中体調 チェックシート」を提出のこと。

【参加者の皆さまが行事参加後に遵守していただくこと】

- ① 行事終了後(2週間以内)に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

【行事の開催可否の判断基準について】

- ① 行事の参加締め切り日時点における、感染状況において開催可否を主催者にて判断する。
- ② 行事实施日までに、開催地域の感染状況に応じて中止とする可能性がある。
- ③ 行事開催中に参加者、選手、スタッフ、役員に発症の疑いが確認された時はその時

点で中止とする。

14. 問い合わせ

〒107-0052 港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル 4 階 パラスポーツサポートセンター内,
特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟

TEL 03 - 6229 - 5429

E-mail kjbentry@jps-ski.com

URL <http://jps-ski.com/>